

報道関係各位

水戸芸術館 音楽部門

～小学4年生から50代までの受講生5名が半年間の成果を披露～  
「市民のためのオルガン講座」発表会 ご取材のお願い

水戸芸術館では、演奏を学ぶ機会の少ないパイプオルガンに親しんでいただこうと、2013年に「市民のためのオルガン講座」を開講しました。今年度が4回目となるこの講座は、オルガニストの室住素子さん(水戸芸術館音楽部門・元主任学芸員)を講師として、「実技レッスン」と「1回体験」の2つのコースがあります。

このたび「実技レッスンコース」受講生の小学4年生から50代までの5名が、半年間にわたるレッスンの成果を披露します。

つきましては、最終レッスンおよび発表会をご取材くださいますようお願い申し上げます。

### 市民のためのオルガン講座

#### <最終レッスン公開>

2017年3月13日(月) 午後～夜

会場:水戸芸術館 エントランスホール

\*時間など詳細は、事前にお問い合わせください。

\*写真撮影、インタビュー可能

\*当日は休館日ため、通用口から係員がご案内いたします。

#### <発表会>

実技レッスン受講生による発表会

2017年3月19日(日) 13:00開演

会場:水戸芸術館 エントランスホール

入場無料

\*写真撮影、インタビュー可能

\*当日は、窓口で広報担当をお呼び出してください。

- 【曲目】
- ・ヴァーグナー:結婚行進曲
  - ・フランク:前奏曲、フーガと変奏曲
  - ・J.S.バッハ:小フーガト短調 BWV578 ほか

主催:公益財団法人水戸市芸術振興財団

◆「実技レッスンコース」(定員5名)では、半年間・全12回のレッスンを通してパイプオルガンの基礎的な奏法を学び、発表を行います。

「1回体験コース」では、計12組にそれぞれ1時間ずつオルガン演奏を体験していただきました。



昨年の発表会より

\*お問い合わせ\* 水戸芸術館 Tel.029-227-8111

企画について:音楽部門(担当:高巢) / ご取材について:広報係(担当:鴨志田)  
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <http://arttowermito.or.jp/>

2016年度

# 市民のためのオルガン講座 受講生による発表会



2016年9月にスタートした「市民のためのオルガン講座」実技レッスンコースの受講生5人による発表会を開催いたします。半年間の学びが花開くひととき、ぜひ多くの方にご来場いただければ幸いです。

I



寺内弘志

Hiroshi Terauchi

プロフィール

茨城大学教育学部附属小学校4年生。5歳よりピアノとヴァイオリン、9歳よりギターを学ぶ。小学3年生の時、東関東学生ピアノコンクール本選にて優秀賞受賞。小学1,3年生の時、ヤマハ銀座ホールで演奏。パイプオルガンは、水戸芸術館に来る度にいつか演奏してみたいと願っていた。

曲目 J.S.バッハ：トッカータとフーガニ短調 BWV565よりトッカータ  
ヴァーグナー：結婚行進曲

II



青山真以子

Maiko Aoyama

プロフィール

国立音楽大学音楽研究科音楽教育学専攻修了。茨城キリスト教大学文学部児童教育学科にて保育者養成に携わったから、乳幼児対象に「おはなしコンサート」の活動に取り組んでいる。楽器に対して強い関心があり、新たな音楽との出会いを求めてオルガン講座を受講した。

曲目 パッヘルベル：シャコンヌヘ短調

III



佐藤照己

Terumi Sato

プロフィール

東京芸芸大学教育学部D類音楽科(声楽専修)卒業。3歳の時、讃美歌「あらのはてに」に激しく感動して以来、パイプオルガンは最も憧れの楽器だったが、教員でなければ触れることすらできないものと思っていた。今回の受講で諦めていた夢が叶えられた。

曲目 ヘンデル：Ombra mai fu (歌劇「セルセ」よりラルゴ)

IV



来栖由香里

Yukari Kurusu

プロフィール

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。国立音楽大学音楽学部演奏学科鍵盤楽器専修(ピアノ)卒業。ピアノコース、作曲理論コース修了。現在、茨城県立勝田高等学校教諭。オーケストラ部の指導を務める傍ら、自らもヴァイオリンを学んでいる。今回、パイプオルガンを学ぶことで、生徒にも魅力を伝えたいと考えている。

曲目 フランク：前奏曲、フーガと変奏曲

V



青木郁子

Ikuko Aoki

プロフィール

3歳から10年ほどピアノを学んだ。この10年ほどはカトリック水戸教会でオルガン奉仕を務めている。「パイプオルガンを好きな気持ちは誰にも負けない！」という思いのもと、自宅練習用に足鍵盤を自主制作して臨むなど、並々ならぬ意欲で受講している。

曲目 J.S.バッハ：小フーガト短調 BWV578

※公演の内容は、変更になる場合があります。

## 講師の室住素子さん(オルガニスト)からのメッセージ

オルガンを弾いてみたい、と思っても、無理だと諦める方も多いのではないのでしょうか。

今回、発表会に出る5人ががしたことは、講座の応募用紙に熱意を書き、受かるまで応募し続けた事です。3回目の応募で夢を叶えた人もいます。そして9月からの12回の講座では、オルガンについて学び、練習しました。特に足鍵盤を弾くことが難しいのですが、練習用に足鍵盤を工夫して自作したり、遠くまで練習楽器を探しにいったり…夢を叶えるまでに、持続された心の力は、5人5様の素晴らしいものでした。その成果を、どうぞご来場くださり、お聴きいただければ幸いです。そして、いつの日か、自分も弾いてみたいと思う方が現れますように。

2017年3月19日[日] 13:00 開演 (入場無料/予約不要)

会場：水戸芸術館エントランスホール